

館内施設案内

関西国際センターは、事務棟、研修棟、宿泊棟からなる施設です。

宿泊棟には研修参加者のための宿泊設備があり、年間約 400 名以上が滞在しています。



レセプション

受付は夜 10 時まで対応しています。研修参加者を温かく受け入れます。



和室

伝統的な日本の和室です。

畳の部屋で、着付けや茶道を体験し、日本の文化に触れることができます。



コンピュータールーム

コンピューターや視聴覚教材を利用した授業に使います。

日本語入力の練習や、インターネットを用いた自主学習の方法を学びます。



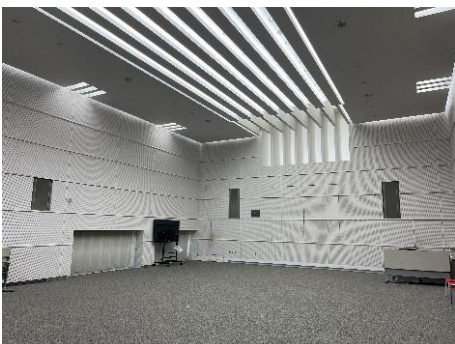
図書館

滞在中の研修参加者の日本語学習・研修活動をサポートするための参考書や、日本の文化・社会を広く紹介する資料を中心として、収集・提供を行っています。
一般の方も利用できます。



宿泊室

滞在中、研修参加者にはシングルルームが提供されます。
参加者が日々の学習に快適に取り組めるよう、宿泊室には、机やクローゼット等の家具のほか、TV、冷蔵庫、ユニットバスなどを備えています。
また、持参した端末をLAN接続することもできます。



ホール

150人収容可能なホールでは、オリエンテーションや視聴覚メディアを用いたセミナー、研修の成果を披露する発表会、修了式、日本文化体験プログラムなどを行います。
また、授業終了後は、バドミントンや卓球を行うこともでき、研修参加者同士の交流を深めています。



自炊室

滞在中、国の料理が恋しくなったときには、自炊室で調理することができます。
それぞれの国の料理を紹介しあって楽しめる空間です。



トレーニングルーム

研修参加者が自由に利用できるトレーニングルームです。



ラウンジ

宿泊棟の各偶数階には吹き抜けのラウンジスペースがあり、研修生同士の交流の場となっています。
窓からは『日本の夕陽百選』にも選ばれているマーブルビーチの景色を一望できます。



自習室

研修参加者は、インターネット接続可能なパソコンや学習教材を備えた自習室を利用することができます。

授業の予復習の他、Email の送受信やウェブサイトの閲覧などに利用可能です。



ランドリー

洗濯機、乾燥機、アイロンを完備したランドリーでは、研修参加者が自分で洗濯をすることができます。

長期にわたる研修に参加する場合でも適宜洗濯することができるので心配ありません。



食堂

海に浮かぶ関西空港を臨むガラス張りの食堂になります。